

## 週報①

### 広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2020年												2021年												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 ~7日	3月 ~14日	3月 ~21日	3月 ~28日	4月 ~4日	4月 ~11日	4月 ~18日	4月 ~25日	5月 ~2日	5月 ~9日	5月 ~16日
カンピロバクター	42	46	55	54	92	177	241	189	97	132	148	125	114	65	29	29	38	41	42	21	21	30	22	23 (26)	43
病原性大腸菌	22	34	39	30	24	63	60	76	52	42	41	52	39	25	8	10	19	15	15	4	17	25	16	7 (9)	9
腸管出血性大腸菌	1	0	0	0	1	4	0	2	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	4	1	2	4	10	7	14	29	16	10	10	3	6	5	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	2
黄色ブドウ球菌 MSSA	6	20	11	3	9	15	15	20	13	17	18	12	14	16	6	9	11	7	8	3	5	3	3	7 (8)	9
黄色ブドウ球菌 MRSA	10	11	17	8	14	14	11	17	9	10	11	9	10	10	2	6	4	3	5	5	6	9	9	7 (8)	5
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	1	0	0	7	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	1	1	2	0	2
ロタウイルス	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	10	14	6	1	0	0	0	2	0	0	0	1	4	5	1	3	1	1	4	3	3	1	3	3	2

\* ( )は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。  
\* その他の2件はアエロモナスでした。

## 週報②

### 広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和3年第19週(5月10日~5月16日)

#### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	5	結核	5	1		1			1	2
三類	0	発生なし	0							
四類	2	日本紅斑熱	1			1				
		レジオネラ症	1				1			
五類	6	侵襲性肺炎球菌感染症	1					1		
		百日咳	1		1					
		梅毒	4					4		
新型インフルエンザ 等感染症	1457	新型コロナウイルス感染症	1457	137	97	53	42	990	55	83

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中市、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

新型コロナウイルス感染症

第19週に合計990件の報告がありました。感染が急速に拡大しており、広島県対策本部員会議において、広島県の感染状況はステージⅣに引き上げられました。また、国から広島県に対して、「緊急事態宣言」(5月16日～31日)が発令され、緊急事態宣言に伴う感染拡大防止集中対策を実施することになりました。誰もが感染し得る強力な感染症であることを強く意識して行動することを徹底しましょう。

県民への要請

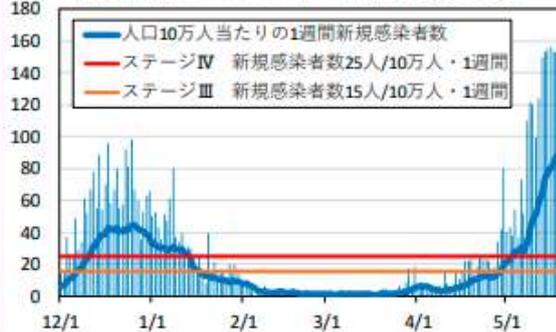
- ・生活必需品の買い物を含め、外出を半分にしましょう。
- ・県内でも、他地域への往来は控えましょう。
- ・同居家族以外との食事は控えましょう。
- ・鼻づまり、喉の痛みなど、軽い症状でも医療機関を受診しましょう。

広島県ホームページ

「広島県へ緊急事態宣言発令(緊急事態宣言の発出に伴う集中対策)【R3.5.15会見】」

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/stop-infection-20210515.html>)

広島市新型コロナウイルス感染者数の推移



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	増減状況			
														急増減	増減	微増減	横ばい
フィン	インフルエンザ	-	-	0.30			小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.34			急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減	
小児科	咽頭結膜熱	14	0.58	0.54			眼科	RSウイルス感染症	15	0.63	0.12			増減	↕	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	0.50	1.93			眼科	急性出血性結膜炎	1	0.13	0.08			微増減	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
	感染性胃腸炎	168	7.00	5.46			眼科	流行性角結膜炎	2	0.25	0.34			横ばい	↔	ほとんど増減なし	
	水痘	2	0.08	0.29			基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-						
	手足口病	-	-	0.75			基幹	無菌性髄膜炎	-	-	-						
	伝染性紅斑	-	-	0.27			基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.09						
	突発性発しん	10	0.42	0.39			基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-						
	ヘルパンギーナ	-	-	0.14			基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.49						

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

前週(第18週)は、ゴールデンウィークの休診の影響で、報告数が少なくなっている可能性があり、今週(第19週)と適正な比較ができないことから、発生記号は表示していません。

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
4	レジオネラ症	1	8	70歳代
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	3	70歳代
5	梅毒	4	21	20歳代・3人、40歳代・1人